

北の物販倶楽部 謁見音声 書き起こし資料

2015年1月6日 謁見収録



はじめに

◎【推奨環境】

このレポート上に書かれているURLはクリックできます。できない場合は最新のAdobeReaderをダウンロードしてください。（無料）

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

◎【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。下記の点にご注意戴きご利用ください。

- ・このレポートの著作権は『北の物販倶楽部』に属します。著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。
- ・このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。
- ・このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。
- ・このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。
- ・このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。



北野会長：

これをあの～本当はこれを、見極めて欲しいんやけど、わかる？見極め？要は1、2、3で下がった時に、買いをかけてね1、2でもいいし、3でもいいから、俺から全部はっきり言うと、下取ってプラスになるやろ？あんた達これできる目見えるやろ？俺、老眼鏡やからさ、緑、俺はもう緑のプラス出たら、全部売り

北野会長：

ああ～、全部売る、あのね、人間ってのは欲やからさ

北野会長：

今日5円上がったと・・・明日は3円上がるんやないかなと思う訳、そしてね欲と競争やから、人間の心は・・・あがるんでねえか？あがるんでねえか？って、見とるとまたがたがたと持っていられる 笑 だからわしは、そういう、朝かけた玉は、あがったらすぐ売る、いやだから銘柄を決めといて、わしはipadにいっぱいだけしか入れん、あんた達は練習するんなら、1,000株ほどづつ、1,000株ほどづつ練習した方がいいと思う、金貯まったら1万株ほどづつ練習すると、そりゃ計算しやすいやろ？10円上がったら昼飯代10万あると

一同：

笑

北野会長：

こういう感じさ。ね、ね、あ、いやいや、はいど～も～！（乾杯する）

北野会長：

あの～、周りの投資のやつじゃなくて、この、居合い抜きのような

真田 孔明：

居合い抜き、必殺 笑

北野会長：

目つぶって、こう、ばんばんばんばん押さえなあかんから、ねえ、たとえばipadでこう緑の字が出たら、全部プラスなわけやから

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

なぜも、関係ないんやと

真田 孔明：



うんうん

北野会長：

ね、未練残さず金残せでいかんと

真田 孔明：

笑

プラチナメンバー：待たないんですか？

北野会長：

あ、俺は・・・ダメ、待つやつは、次の日も待つ、みんなやってるから、少しずつはわかると思うんやけど、ここで迷うやつは絶対に勝てんのよ

真田 孔明：

おお～なるほど

北野会長：

ね

真田 孔明：

迷いますけどね、いつも 笑

北野会長：

そういう人はね、買ってもね、一生売らねえ

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

一年中こう見ては、あたたたたた！

真田 孔明：

爆笑 まさに

北野会長：

こういう人の方が多いわけよ

真田 孔明：

うん



北野会長：

心情的にね、一番そういう気持ちになりやすいの

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

だからすごく、どういうの？今までは、こう風の日や、こうまっすぐの日が、日本は続いたんや、今はちょっとこれやから、ね、だからその時は、玉を立てる時に買いを立てる、要は1,000株買った言うてつけるわけ、300円の株を1,000株買ったら、30万か？

プラチナメンバー：

30万、300円1000株、30万

北野会長：

30万、1万株で、あそっか30万やね、これを、これをもっと、きちっと言うと、信用買いで買うわけよ、投信買ったら、信用が・・・投信だけは1,200万買ったと、とこれは保存しとくわけや

真田 孔明：

うん

北野会長：

再投資、ボタンを押して

真田 孔明：

うん

北野会長：

で、死んだ振りしとけや、ここで金なかったら、30万の玉を立てるわけ、信用買いで、ね、そうすると、自分が出した金でないやろ？ね、自分の出した金でない金で儲けるんやから

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

泥棒みたいな

真田 孔明：



借りるか、借りる金ですよ？借りた金

北野会長：

そうそう

真田 孔明：

仕入れで

北野会長：

やな事言うなあ、お前は

一同：

笑

北野会長：

てな事言うたら、あの、嫌やろ？

一同：

爆笑

北野会長：

だから要は、場から借金しとるわけよ

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

ま、年間2%もかからんと思うから、年間やからね

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

ね

真田 孔明：

年利2%って事ですよ？

北野会長：



だから金いらずに、まま、こう左の信用はあるから、玉を立てられるんで、まあせいぜい、まあできたら2つぐらいにして欲しいわけ、ね、素人やから

真田 孔明：

笑

北野会長：

一気にやってさ、でそれまた孔明さん、未練ばっか残ってさ

真田 孔明：

笑

北野会長：

明日は明日は！ねえ、こうすると

真田 孔明：

うん

北野会長：

売れんのやて

真田 孔明：

はい

北野会長：

ね、俺は本当、失礼やけど1円でも2円でも、関係ないんや

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

青かったら全部行ってまえ

真田 孔明：

青かったら！なるほど

北野会長：

うん、全部行ってまう、いや、人の銭やろ？あげたのは？プラスになったの全部いただきや、んなもん



真田 孔明：

うんうん

北野会長：

だから青の日は、物凄くご機嫌なわけよ

一同：

爆笑

北野会長：

分かった？ 笑 だって赤待ってるわけ、この間東京行った時に、もうあの、三寒四温だからね、これからって、わからん訳や、頭ぼつつやもんで、「ええ！？三寒四温？、それ何すか」って言うから、3日下げて

真田 孔明：

3日下げて

北野会長：

4日上げると

真田 孔明：

4日上げる

北野会長：

あったかく春に向かうんだよと

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

ね、いや～昨日もちよっとちらっと言ったけど、原油は下がるから、東電あたりが買いには適やろうと、俺の場合は、前言った通り

真田 孔明：

東電辺りが熱いって言う

北野会長：

あ、いやいやいや、東電あたりが一番よく使ってるわな

真田 孔明：



ああ～

北野会長：

原価は・・・

真田 孔明：

原油が下がれば、東電が熱い

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

そうそうそうそう、この前まで400円だった

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

ばたばたと上がって、おそらく的の予想では、40ドル・・・と700円ぐらい普通になるやろ

真田 孔明：

うん

北野会長：

ところが株ってのは、今言ったように、こうやって上がったと思ったら、とんとんとんとまた来るんや、ね、だから未練が残ると一生待ってってさ

プラチナメンバー：

はい

北野会長：

ね、上がる時なら問題ないんだけど、下がるのにあったら、ただの貧乏くじやってこれは、ね、これがまず1つ、絶対くるって事、ね、欲なんてね、しょせんはね、欲の塊やから、俺は全部、1万株、10万株、高抜けがまず行くから

プラチナメンバー：

1で行く、0増やして行く

北野会長：



そうそう、本当ねはすっぱ付けとかん、100株は1,000株ではないから、ま、わしの場合は1万株、たとえば入れても、1,000株ゆう「はし」入れとく、そしたら押し間違いせんでいい、目うろうろやる？酒飲んでお前、いいちこやから、ね？だから玉を立てとけば、いつもその玉は、たとえばNECいう玉が、1万1,000株こう持っとると

真田 孔明：

うん

北野会長：

で、1万株売っても、ちゃんと残っとるやと、そしたらコードが残っとる

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

パソコンに、だから売り買いしやすい

プラチナメンバー：

コードが残ってると

北野会長：

そうそうそうそう、ただそれだけ

プラチナメンバー：

コードを、すぐ表示させるために

北野会長：

そうそうそう、俺、金余ってるから

プラチナメンバー：

忘れてしまいますからね

北野会長：

そうそう、忘れるんやて、でね、一番ひどい時は、絶対に100%勝てるゲームでないと、これはね

プラチナメンバー：

うんうん

北野会長：



なぜかって言うとね、たとえば300円の玉で、買いと売りと両方やる、そして下がったら

プラチナメンバー：

下がったら

北野会長：

売りを手じまいする、上がったら、買いを手じまいする、簡単や、ね、これずっと上がっていくと、ね、どっかに残るやつが残って来るけど、ね、結局俺、しょせんはやっぱ三寒四温くらいのもんやから

真田 孔明：

う〜ん

北：

あと玉が引っ張って、上がってったら、下げるやつをどっかで始末せなと、それが前、前、ね、利益あるようなら、つけといて、下がるの待っとるかや、たまにだっと持って行かれる事も、ない事もない・・・

真田 孔明：

うん

北野会長：

日本の津波のように、しょっちゅうそういう事はない

一同：

笑

北野会長：

んでね、棒上がりってね、一本調子で上がっていくのも、もうほとんどない

真田 孔明：

ああ〜

北野会長：

で、一本調子で、ど〜んと上がった株ってのはね、必ず真っ逆さまに、その後は・・・

真田 孔明：

ああ〜

北野会長：



んな歌あったやろ？誰かのに、真っ逆さまに、ど〜ん 笑 ね、そういう事になりやすいの、だから俺が言うのは、あの、のこぎりあるやろ？

真田 孔明：

うん、のこぎり

北野会長：

のこぎりを、こう、斜めにこう、あ、ね、そうすると刃はこういう具合に見えない？

真田 孔明：

ああ〜

北野会長：

ね、上がったら

真田 孔明：

はい

北野会長：

売る、下がって、ちょっとでも下がったら買いを入れてく

真田 孔明：

はい

北野会長：

ね、でこれがいつか見えなくなるやろ？見えなくなったら、元の位置に戻る、心の中はね、その株グラフをいっぺんやめるわけ

真田 孔明：

ああ〜

北野会長：

ね、でしばらく見とれば、まだこう上がったり下がったりする、その波が見えるから

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

ここがやっぱ、毎日の、やっぱ鍛錬やで



真田 孔明：
毎日の！ 笑

北野会長：
この話

真田 孔明：
僕、情が移っちゃったなあ 笑

北野会長：
いやいや 笑 あのね、あの、金儲けには、情はダメ

真田 孔明：
ダメ

北野会長：
ね、たとえばさ、トヨタが、「俺は信じとるからな」みたいな

一同：
爆笑

北野会長：
もう、本当、そんな人おるんやよ 笑

真田 孔明：
どっちかと言うと

北野会長：
一生売らない人達もいるわね

真田 孔明：
その割りきりがすごいですね

北野会長：
だからそこが、株の一番難しいところやって、投資するのはまあ二分ぐらいで回ると思ったら、
つけときゃ、ね、でも株は2%ぐらい動くなんていっぱいあるからね

真田 孔明：
う〜ん



北野会長：

ね、だから2%、10回来りゃ、もし月に、あの～、10回ね、ボタン押せるようになったら、そりゃ凄いもんよ

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

そりゃすごい、だ、それだけね銘柄と、数字がちゃんと頭に残っとるかやて

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

ここに、あ～昨日3円、今日5円、ね、これが30円50円でも、こんな頭の中にさ、何銘柄能力で、自分は脳の中にしまっておかれるか

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

ね、これさえできるんだったら、ね、もう必ず勝つ、一番簡単、だから両建てしときゃいい、必ず勝つんやから、一日で、上がろうと下がろうと、たとえ1万株ずつ入れるやろ？5円上がったら、切るわけね、でこっちは5万損しとないかん、でも5万円は儲かる、まず、まず懐に入れてから考えると

真田 孔明：

笑

北野会長：

孔明さんみたいに、懐にも入れんとさ 笑

真田 孔明：

笑

北野会長：

こう、明日は・・・なんてやってると・・・

真田 孔明：

その通り、その通り 笑



北野会長：
やる事が一番多い

真田 孔明：
うん

北野会長：
長年やってると、株の中で一番多いのは、未練やね

真田 孔明：
未練、未練たらたら

北野会長：
未練残すな金残せで行かなきゃ、まああの、まあそれがね、おそらく今回の一番の大きな課題
だろうと、でそうかて昨日も言ったけど借金しても、ね、ポケットに入る売り上げと出て行く
売り上げを、それもきちっともう、どういの？プログラムしてしまわないとさ

真田 孔明：
うん

北野会長：
ね、こんな孔明さんみたいに、200万で、2,000万でさ、10回もあげて2億なんていうゲーム
を組むと、大体ハマる、もう10年内どころかね5年内でしっかりと倒産や

真田 孔明：
ああ、ああ

北野会長：
無理すると・・・売り上げ目標なんて立てると、みんなそうなる

真田 孔明：
ああ～

北野会長：
無理、無駄、ムラってろくな事ないから、あんな事やりや

真田 孔明：
うんうん



北野会長：

そんなんで、キャッシュかつけて、それ「どや？どや？」なんて言うのとるみたいの、全部取られてまうよ？

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

だから、博打場の方、あのお金入れるのと一緒にさ、「どや？どや？」って、突っこんだら終わり、もうだからさ、芯がさ、ぶれたらもう終わり

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

勝負事は、勝負事は、ねえ？

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

金も、特に、今いけるなと思ったら、全部取られるわ、全部取られる、だからその、まず、まず抜く練習ね、ね、あんたの得意な四の五の言わず

真田 孔明：

笑

北野会長：

まず、ボタン押して取ると・・・ここが大事

真田 孔明：

う〜ん・・・いつも証券口座のアプリは何に使っ・・・られているのか？あれは？楽天のですか？

北野会長：

あ、口座？俺、いや俺は・・・

真田 孔明：

ぱちぱちやってるやつは？いつも

北野会長：



ぱちぱちやってるのは、楽天の口座

真田 孔明：

あ、楽天のソフト購入で

北野会長：

そうそう、いやこれに入れて

真田 孔明：

あ、普通に楽天にアクセスして

北野会長：

あ、あのね

プラチナメンバー：

有料のやつ、あ、そういうのはやらない、ちゃんと

北野会長：

あ、そんなね

プラチナメンバー：

そんなのやんない

北野会長：

難しいのダメ、俺 笑 あの、チャート読むってなプロやから、プロでもね、ほとんど頭1割
おらんでね

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

プロが1割稼ぐ、プロは頭いいから、いろんな事を考えるよ、俺は全然考えない、これ取って
さ、青やったら何でも押す

一同：

笑

北野会長：

青大好き



真田 孔明：
青大好き 笑

一同：
笑

北野会長：
本当にねえ、あの、神経がない、情がないのね、ところが皆さんは、そういう点はこうきつと、そこへ、でもこれ長期的にさ、150円で東電、100万株くらいば〜っと買うやん？150円でね、たとえば政府が絶対潰れんとかさ、昨日言うたかな？その事や、あれ、全日空、じゃね、日本航空の時に、全部津波で、ば〜っとやられて、ま、億ぐらえば〜んと吹き飛んだけど、ま、そういう事もあるやん、でも結構俺、未練できんのや、だからその、この、どういうんかな、おそらく今年一年、全般的に見たら、原油安やから、経済的には楽になる

真田 孔明：
う〜ん

北野会長：
ね

真田 孔明：
原油安

北野会長：
この原油安が、ものすごいでかい、日本にとっては・・

真田 孔明：
う〜ん

北野会長：
日本の赤字のを、原因は原油高や

真田 孔明：
ああ〜

北野会長：
まあまあ、つまみながら・・（食事）

真田 孔明：
うん、あ、じゃ普通に楽天のサイトからやってるんですか？ぱちぱちと？



北野会長：

そうそう、一台は

真田 孔明：

はい

北野会長：

自分が買ったやつを、銘柄入れて、何秒、ヤフージャパンのやつで

真田 孔明：

ヤフージャパンのやつ

北野会長：

こう、切り替わるようにしてあるの

真田 孔明：

おお～

プラチナメンバー：

ヤフーファイナンス

北野会長：

ヤフーファイナンス

真田 孔明：

ヤフーファイナンス

北野会長：

お金いくらかを、みていくやつで

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

んでこっちと、こっちにipadを2つ立てる

真田 孔明：

2つ立てるんですか？ 笑



プラチナメンバー：

2つ

北野会長：

それに入れる時は、3つ

真田 孔明：

3つ？ 笑

北野会長：

あとね、下げも、まああんた達、まあ上げの話しとるから、あの～動揺すんやけど、上げてのは小さいの、ね、下げってのは大きいわけ

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

本当に、下げってのは大きいの、んでそのね、下げに勝てるようになると、津波の時に回避できる体になるわけや

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

体が、毎日そういう、こう感覚を、どういの？間合いが、見えるようになるわけよ

真田 孔明：

うん

北野会長：

それを身につけておけば、ね、どう言うんかな、こう、上からここ、その、俺の手が来るわけよ、この中の体積が全部1万円札が詰まっとると思えよ、んで手伸ばすやろ、ずっと、で全部お金よ 笑 いやいやそやろ？証券市場から金を泥棒したっていう事はないやろ？

真田 孔明：

うん

北野会長：

あれ、取ったもん勝ちなんや



真田 孔明：

う〜ん、取り合いゲームですね？あれ？

北野会長：

取り合いゲーム

真田 孔明：

誰か勝ったら、誰か負けるんですよね？

北野会長：

ま、そんな、ま、ま、そういう事もないんやけど 笑 孔明、それ言うと

真田 孔明：

はい

北野会長：

ね、それ、だから泥棒になるんやて

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

でもこの技を1つ、持てば、ね、いや誰でも勝てるんで、両建てっていうのはね

真田 孔明：

うん

北野会長：

博打はさ、皆さんもやった事あると思うけど、丁半？バンカープレイヤー？ね、勝ち負けあるやろ？たとえばこれが軸でさ、軸で、バンカープレイヤー賭けて、今回、バンカーが出たと・・・でプレイヤーが負けて、これ取ってかれるやろ？これ何とね、証券でもないんやから、わかる？この玉ははずれていかないの

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

こっちはさ、下がったから言って売ってもいいやろ？こっちは残っとるや、玉が・・・

真田 孔明：



うん

北野会長：

ね、だからバンカープレイヤーよりも、ね、株式の方が楽なわけよ

真田 孔明：

うん

北野会長：

で絶対また負け・・・手じまいせん限りは負けんから、これ

真田 孔明：

ああ～そうっすね

北野会長；

わかる？

真田 孔明：

確かに残ってますよね

北野会長：

残っとるんや

真田 孔明：

ああ

北野会長：

ね、それこそがだからこう、ね、ね、上がり相場ならこう、あ、上がってくれって頼まんならん話やで、こう銘柄に、ね、でも必ず勝てるよ、こんなん今日の5万円はあっち、だから俺は、だからやる時に1万株を、こう10万株って決めとるんや、頭がね、3万株ってね、掛け算できるんやで、そうやってさ

真田 孔明：

笑

北野会長：

何十も叩くと、あとで3時終わってさ、手仕舞いかけたあとプリントアウトするわけ

真田 孔明：

へえ～



北野会長：

多い時に、とするとこう、「あ、すごい、これ、何よこれ？」ってこう思う日もあれば、「ああ、もう朝からげっそりやわ～」の日もある、ただ、売りと買いをかけとくと、まあどっちみち上がり下がりやから、「明日は下がるやろ」とかさ、「上がるやろ」っていうこう、平坦な気持ちね、ところがやっぱね、110万、100万単位の金が10個で、まあ1,000万やろ？あ、1,000万稼いだなと思って喜んで、明日下がらんかなとかそう思って寝ると、興奮してしまっ

真田 孔明：

笑

北野会長：

ほんでね、興奮するとこのポイントが違って来るわけや、人間ってのは、金に興奮するんだって怖いよ？

真田 孔明：

笑

北野会長：

いや、本当に、女じゃないよ、ね、博打でもない、金のやで

真田 孔明：

うん

北野会長：

ね、でさ、手がだんだんだんだん、こう伸びようとしているけど、ぬっとつかめるから

真田 孔明：

笑

北野会長：

だ、そういう、こう夢を見ながら、まあ生きとるような感じやね

真田 孔明：

ダイスさん、理解できましたか？

ダイス：

はい



真田 孔明：

あ、わかります？今の？

真田 孔明：

今のやり方って、イメージできました？楽天での？

北野会長：

だからどういう、この観念で、場で、あの、まあゲーム言うもんか？商売の練習やね？

北野会長：

だ、毎日練習しとくと、結構ね、色々で見れるようになる、朝こうやってやると

真田 孔明：

笑

北野会長：

あとは、風が東から来るとかさ 笑 ね、そういうのがね、当たると、時期なりと、そういうの、先生から言うと、裁判に勝てる、その秘訣を覚えるみたいなのがある、ね、相手の弁護士も立てながら、勝負には勝つと、こういうのやね

真田 孔明：

何年ぐらい前からやられてたんですか？これ？これは？

北野会長：

俺はね～、あの、その、株をやったのは、アパート生活していた時の話やから、二十歳じぶん

真田 孔明：

あ、そんな頃 笑

北野会長：

ね、二十歳じぶん、で

北野会長：

それこそあの、会社に勤めてて、そのアパートのおばあちゃんが株好きでさ、で、「株やれ株やれ」って言うもんで

真田 孔明：

笑

北野会長：



その時の、何か1,000株買った株が上がったんやで

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

それからね、病気になってさ

真田 孔明：

笑

北野会長：

もう病気、本当病気や、治らないの・・・ずっと病気なって40年引きずって

真田 孔明：

笑 株歴40年ってすごいですね

北野会長：

いやいや本当、40年過ぎて44年ほどやった、だからまあ、どういの？株だけでやったらそんなに上がれん、まあ40ぐらいでは、まあ全部5億以上、株だけで、でそれからこう徐々に、ね、バッジと付き合うようになって 笑

真田 孔明：

笑

北野会長：

ね、で俺の場合、質問が多いタイプやから

真田 孔明：

うん

北野会長：

で、ま、輸出どうなんですか？みたいなこと聞く「いや、輸出・・・あ〜計算書かいてるから電話してちょっと聞いてよ」「いや、マツダのがね、広島から出荷がものすごい多いと・・・」やっぱ、マツダの株買っとかないかんと思うやねん？

真田 孔明：

うん

北野会長：



頭の中で「マツダか・・・」みたいな

真田 孔明：
笑

北野会長：
ね、こういう大体感じ、だからその間も、ね、たとえば、あの～楽天の何て？トリプル

真田 孔明：
トリプルエンジンとか？

北野会長：
トリプルエンジンみたいな、で、認可欲しい、認可

真田 孔明：
うん

北野会長：
ね、何たって認可 笑 認可取るために、ね、皆さん一緒やん？認可取るために、頼むわけよ、そやる？なんや大蔵省の人、おい！データ、データは？ほら出せや、あるやろ？いや、うちは、うちはこんだけのデータそろえてある、そやる？裁判でもそうやん、データが一番大事やん、データベースや、勝負は、でそのデータを見てさ、「いいなこれ、これぜひ出して下さい」、みなさんは知らんけど5,000本以上ファンドが出とるの

真田 孔明：
うん

北野会長：
ね、どれかが、どれくらいがあがりを受け取ってるの？70%まで・・・銀行の取り扱いやっとなるファンド、これ全部赤

真田 孔明：
笑 すごい

北野会長：
儲かってるのは誰か言ったら銀行

真田 孔明：
うん



北野会長：

あれ売ったら3分、銀行に入る、銀行がもらってるの、で銀行に頼んでる人は、誰も買わない、ファンドを一生懸命、銀行に持って行って、「売ってくれ売ってくれ」って言うわけよ、昨日俺は、だから昨日皆さんに言ったけど、野村のハイエンド出た時に、世にも素晴らしい商品やて、それをこう買うために300万をチップを払って、300の手数料払うていったんや、だから実質あんまよくなかったわけやけど 笑

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

でもそんな時には、幻のような商品よ

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

まあ最近またね、ちょっとファンドやっても、何かバカみたいや、こう数字が、55%とかさ

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

ま、何か何かこう活がない、戦っとる気がせんがね、何もしなくて勝手に・・・バカみたいな話や

真田 孔明：

ああ〜

北野会長：

グローバルリートにしたって

真田 孔明：

うん

北野会長：

ね、そんなバカなのないやろ？いや、何か最近、面白くないらしいよ、でまた、2、3割こう、いや2、30億まあ、そうやって玉を回して、あと刀をこうしゃっと抜くあの瞬間、これがまたね、当たるとたまらん、気持ちがいいねって



真田 孔明：

ああ～

北野会長：

わかる？この気持ちのよさ？

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

このね、この切れがね、いくと本当に気持ちいいんやで、これ10発ぱんぱんぱんと押してみな、もう、何かもう・・・

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

いやだからあの商売の気持ちのよさね、であの～一番金儲けは、まああんた達の人生に1回か2回ある、ドボンの日

真田 孔明：

ドボンの日

北野会長：

ドボンのい、こう株が、だ～っと行くね

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

どっかここら辺で、だ～んと来るわけや、大きな、ね、津波ゲームやから、必ず第二波、第三波来るから、だ～んだ～んいうて、そこに勝負できたら男や、そこで勝ちゃ、銭の1億、2億なんて、あっちゅう間や

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

魚釣りっちゅうのは、あのマグロ、ブリを釣ったみたいな、だ～ん！



プラチナメンバー：
だ〜ん！

北野会長：
あれ、気持ちいいんや

真田 孔明：
う〜ん

北野会長：
まずのこぎりをイメージして、ね、で勝てなくなったら両建てをかけて

プラチナメンバー：
ああ〜

北野会長：
これも練習してらすぐ上手になるよ、毎日でも・・弁護する時に、「え〜、ああ、違うとった！
今の訂正で」って元の文章に戻らん事あるわいね、それぐらい株も人の心を惹きつける、そ
こには、過大なお金がかかってるから

真田 孔明：
う〜ん

北野会長：
だから絶対ね、自分の銭をかけていかん事

真田 孔明：
う〜ん

北野会長：
わかった？商売も、株も、報酬は現金しかないの、で一般株は信用で買えるから、それできる
んやから

真田 孔明：
う〜ん

北野会長：
ね、だからお金を引いても、銀行から引いても、無駄に博打打たんことやで

真田 孔明：



ああ～

北野会長：

ね、売り上げだけ上げたいとかさ、利益上げたいから必死にやると、必ずやられる

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

必ずや

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

心がそうなるんやから

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

ね、3円なっても5円上がっても、円が

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

5円上がったら・・・10円上がった・・・明日また上がるのかな？そんな事毎日考えとっても、お前一生売れんで、んなもん

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

いや本当、そんなもんやで？引き込まれていくんやから心が、それってのは自分の欲に引きこまれる、誰も他人が「売るな」「ボタンを押すな」って言わんのやけど、売れんのや 笑

真田 孔明：

う～ん



北野会長：

未練が残って、そういう事がね、またある、売るやろ？玉始末してさ、ああもう逃げ場やっと思ったら、ねえ、夕方ゴルフ終わってぱっと見たら、「ええ～？お前、あの後こんなに上がったの？」って思う事やっぱあるんやて

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

ね、俺のはお前しょっちゅう、週に2回か3回はゴルフやってるから、その、火曜木曜のゴルフってのは、平日やから場が立っとるわけや、そうするともうipad気になる

真田 孔明：

笑

北野会長：

もうゴルフの球どっちいっとっても、ね、玉あがってるとさ、球どこ行っても関係ないって、こっちが大切

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

気になってね、これがまた当たると、夜、まあゴルフ終わったらさ、とりあえず飲むやん？居酒屋行って、ね、でその心がさ、勝った日はものすごくこう快調なわけよ、でまあクラブ活動に行ったり、ね、クラブ活動2軒ほど行って、スナック行っっても、なんかぱ～っと気持ちよくこう酔うんやで、酔い方が気持ちいいわけよ、勝った日は、いや～ゴルフでも勝ったし、ね、今日は金もだいぶ貯まったなと、ま3、400も儲けりやまあ俺も、いっちょまえの博打打ちかと、こう思ったり 笑 だから、玉の持っとる金がでかくなると、そういう事は簡単にできますと・・・

北野会長：

一番ね、奥さんおるやろ

北野会長：

家にいたら、奥さんにipad、3台買って

真田 孔明：

3台買って



北野会長：

押すやつ教える、お！青になった！あのね、絶対そうやって教える！

真田 孔明：

はい

北野会長：

これね、関係のない人がやれば、ものすごく簡単にできる

真田 孔明：

ああ～

プラチナメンバー：

青になったら押せ

北野会長：

そう！ 笑

真田 孔明：

青になったら押せと？

北野会長：

本当ね、これほどバカげたね

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

ゲームはねえぞ、本当は、ま、本当や、これね、自分がやるから難しいの

真田 孔明：

う～ん

プラチナメンバー：

難しいですね

北野会長：

ね、だ、俺だから、ボタンの暗証番号は自分の暗証番号やもんで

真田 孔明：



うん

北野会長：

従業員にはやっぱ・・・（教えられん）

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

従業員がさ、ぱ～んと口座番号書いてさ、会社辞める途端に、俺の金が全部ぱ～んと

真田 孔明：

ああ～ 笑

北野会長：

飛んでイスタンブールなんて嫌やもん 笑 もう、まあ妻にたまに言うんやけど、あの～「私は、金は使うけど、金には付き合いたくない」と

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

「あんたはあんたの金儲けやから、あんた勝手にやらあ、私は出金する方やから」、彼女は政治家や、俺は労働者やから、働くばっか、彼女は政策を決めて、分配する法則やから、まあ人生、どちらかがいいのかわからんけども・・・

真田 孔明：

ちなみに3台、なんで3台なんでしたっけ？

プラチナメンバー：

う～ん、3台

北野会長：

これね、前のやつは、そう、ヤフーの

プラチナメンバー：

あ、1つはヤフーファイナンスの

北野会長：

ヤフーファイナンスで



真田 孔明：

はい

北野会長：

チェンジしてるのやる？ね、あれ、電源さえいれときゃずっとは回っとるわね？

プラチナメンバー：

回ってますよ

真田 孔明：

ヤフーフाइナンス、何かあるんですか？

プラチナメンバー：

ヤフーフाइナンスはでも、3分おきぐらいに変わるじゃないですか？

真田 孔明：

はい、変わる

真田 孔明：

動きがね・・・

北野会長：

動きがわかるの3分くらいでええやねん、そんなね、あの～むちゃくちゃさ、こうやって細かいやつ見とったってさ

真田 孔明：

うん

プラチナメンバー：

細かいやつ見ないですね

北野会長：

全然見ない、全然関係ない、俺にしたら

プラチナメンバー：

楽天のやつは使わないのかな？な、そういう事に変わるやつは使わない？

北野会長：

いやいや、あんなもんは絶対に使わない、あんなもん入れたら、あの～神経衰弱や



一同：
爆笑

真田 孔明：
確かに

北野会長：
俺はだから、ぱっと開いた時に、ね、あ、上がるとるなと思ったら、こっちのボタンを押して

真田 孔明：
うん

北野会長：
ね、コード番号をインプットできるから

真田 孔明：
はい

北野会長：
置いといて、ね、そのコードを青やとわかった真ん中の画面で、あとボタンを押すだけな 笑

北野会長：
朝、9時から10時の話や、コーヒー飲んで

真田 孔明：
笑

北野会長：
ね、台所から戻って来てさ、ね、ぱっと見たら、「うえっ！？さっきお前売ったやつ、また青になっとるやねん、またこう押しとるわけよ、ね、で、いやいや売ったら、ね、次画面見たらまた下がったと

真田 孔明：
ああ～

北野会長：
で、その日はめちゃくちゃやったのに、またこう買っとくか

真田 孔明：



笑

北野会長：

こっちもそうかい？んで、ね、夜とこ下がって始まるけど、またここからこう、もり返して来るやつがおるやん

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

だ、前場で売って後場で売って、まだ、まだ売っとるわけよ、青やもんで、ほんで自分だからね、本当、猿と一緒にやで、青になったら売っとるんやもん、あそこに感情あったらもう絶対勝てん

真田 孔明：

ああ〜、すごいこの感覚が

北野会長：

シンプル、シンプル・イズ・ザ・ベスト言うやん？昔っから？な、シンプルなんや、せこいね、ほでプリントアウトしたらね、性格が出るよ

真田 孔明：

一台が、これヤフーで

北野会長：

そうそう

真田 孔明：

これ何で2つやるんですか？

北野会長：

いや、2つ銘柄抱いとして、両方の値段、で出るやろ？

真田 孔明：

はい

北野会長：

で、たとえば銘柄2つ持っとったらさ

真田 孔明：



はい

北野会長：

ね、1つで処理しとくか、2つで処理するかみたいなもんやねん

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

俺はあの～、あれ

北野会長：

画面が、画面がこれいっぱいなっとるわけやから

真田 孔明：

はいはい

北野会長：

あんた達には1つ2つ、練習せい言うとりけど、俺は画面いっぱい持っとるわいな

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

ね、そりゃ両方使わんと・・・両建てやで、俺は 笑

真田 孔明：

笑

北野会長：

これぐらいまめに、よう手を使う

真田 孔明：

40年のあれだから、阿修羅のように手が・・・ 爆笑

北野会長：

そうそう、いやだからあの、手が8本とか言って、この前あんたに冗談言うと思ったけど

真田 孔明：

はい



北野会長：

要はこう、ま、手が早い、両方で行くからね、俺の方は

真田 孔明：

すげ〜 笑

北野会長：

だから何かほう、勘が、風がさ、防御しとっても、風はこういう風なんやけど、何か今日は曲がっとなるような雰囲気する日があるねんて

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

こう、ぱっと見たら上がってたらさ

真田 孔明：

うん

北野会長：

やっぱ、焦るよ？まあ、まあ昼飯やから言うて、トイレに行くけど、トイレで閉めんでボタン押しとる

真田 孔明：

笑

北野会長：

ね、ああ、朝売らんでよかった、いやゴルフの、ね、ハーフ回って、手仕舞いして良かった、と感謝する日もあるし、ああ〜、朝あの駐車場でさ、お客さんがああ声かけんだらさ、あの時売った方がいいという

真田 孔明：

笑

北野会長：

俺はそういうの特に好き。魚釣りもゴルフも好きだけど、う〜んなぜか、あの、これが一番好き、空いた日はみんなそれやってるから、だから会社の事もいっぱい、いっぱいというのは月に1回か2回、何かトラブルがあったりなんかすれば、電話かかって来るけど、ま、あとほとんど電話なんてないやから、ま、だから趣味はお仕事、昔は趣味も一生懸命やった日もあった、



だから今はどういの？売り上げは、ね、そこそこでいいと、借入れをできる体勢、皆さんにいつも言う、「借りよ」これが一番大事、ね、昨日読んだ？日銀が300兆持ってる内訳？

真田 孔明：

いや、まだ読んでないです

北野会長：

何を言うか？ねえ？読んだ？全然勉強しとらんやね？いや昨日、あれを言って、今日その答えを出てる人もいるんだなと思って聞いたわけや、は日銀昨日、日銀が、黒田さんが今300兆持つとるわけや、ね、300兆、300兆やぞ？ね、世界最大の、ね、ファンドマネージャーや

真田 孔明：

う〜ん

プラチナメンバー：

確かに

北野会長：

ね

北野会長：

売ってみ？株、わしは全部買ったるわい、かなうもん居ないんやから世界で、あんなもんせいぜい50兆動かすファンドがでかい言われとった

真田 孔明：

ああ〜

プラチナメンバー：

確かに

北野会長：

彼は1人で300兆や、

プラチナメンバー：

確かに

北野会長：

だからばかばかと23兆、暮れの下げで恐らく30兆はまた儲けとる

真田 孔明：



う～ん

北野会長：

だ、相手したら300兆の1割で30兆、あの天才の能力から見たら30兆稼ぐなんて、あっちゅう間だ、あれは逆に言うと国民の血、あの金かもしれねえよ、皆さんこう買ってさ、ね、喜んでったら、だんだんだん！と売って、だから三寒四温で全部取っとるわ、僕はそういう事聞いとったら、あ、三寒四温か、じゃあ昨日すくうてさ、ま、今日は上がったと、ま、今日も、ま、ハワイ来てもボタン押しゃあね、昼2時からちゃんと商売やってるの、ハワイ来て、日本の相場は・・

真田 孔明：

うん

北野会長：

マレーシア、ねえシンガポール遊びに行った1時が遅いだけ、9時の相場が10時から始まるだけ、だから食事代だけを、俺はあんま欲せん、食事代だけでいい、うん、食事代だけ、もうそれぐらいでええわと、常に思っとる、欲すると爪を取られる

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

もっと上がれば

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

もっと上がれ、腹の方と手の方に力が入るやけど、数字は動かんぞ、孔明

真田 孔明：

う～ん、株やってた時ダメでしたね、ずっと中国株ずっとやってたんですけど、H株

北野会長：

ああ～

真田 孔明：

香港で

北野会長：



いや、H株はね、やっぱテンセントってのやね

真田 孔明：

ああ～

プラチナメンバー：

テンセント・・・

北野会長：

007、007、0・・・どうやって言うか、全然読むか知らなかった昔っから、ね、情報で買っとったんやけど、まあ私の中ではこれが一番の、利益、これが一番でもないけど、アメリカ、アメリカの株価が一番かな？あれが4倍か5倍や、テンセントって、いやテンセントがやっぱ一番や

真田 孔明：

今からやるんで、ですか？

北野会長：

うん、そう、ええテンセントは今日ね、日本の何とか言う、あの、ゲームメーカー？と提携したから、その日本のゲームメーカーの、やつを、中国でやらせる

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

ネット配信、だからあのね、重たいもんとかさ儲からない、孔明さん見てみらんの？これだけで勝負しとるのやろ？あんた電源と

真田 孔明：

笑

北野会長：

電源と電波と、何なの？これは？電波？

プラチナメンバー：

電波

真田 孔明：

笑 電波 wi-fi

北野会長：



何か電波少年の 笑

真田 孔明：

電波少年！ 爆笑

北野会長：

いやだから、これがやっぱ経費かからんわけよ

真田 孔明：

そうっすね

北野会長：

いやいや、だから俺のあの、友達がサーバーの会社やったりさ

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

一台いくらでレンタルしたのか知らないけど

真田 孔明：

おお～

北野会長：

サーバーレンタルしたの

真田 孔明：

はい

北野会長：

ビル買って、ビルん中にあの、棚作ってさ

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

中、サーバーを入れて、ね、でそれを、え～っと、ラスベガスの後ろの

真田 孔明：

う～ん



北野会長：

ネバダ州かどっかの、奥にも会社作って、台湾から部品を入れて、どっか、いや時間差攻撃で、苦情処理やったら困るから、でそれを時間差攻撃で、こう、何だ？対応できるように、やっとなるよ

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

ものすごい、儲かっとなる

真田 孔明：

おお〜

北野会長：

でもね、彼の会社は儲かっとなるけど、あの日本の税法の下ではね、まあ、まあ俺から言うと、川の流れに向かって泳いだるね、本人は進んだるんや、で会社は、え〜税金もし払ってる企業であれば、あんたのただ回っとなるだけや

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

で税金の方は43.5%ほどなんやけど、税金の方がきついわけよ、税金がきついい、税金取られる、中間納税また来る、ね、その繰り返しやから、銭なんて絶対残らんがや

真田 孔明：

ああ〜

北野会長：

絶対残らん、ここに、いや僕もそれを見切った日があったわけよ、うちの会社ずっとこう黒字なのに、これ何で銭残らん？

真田 孔明：

うん

北野会長：

と思ったよ、銭残ったら設備投資もせにゃならんよ？いや、ほで結局何しとるかなって思ったら、全部税金で取られてねえ



真田 孔明：

ああ～

北野会長：

会社はさ、水車みたいにながちゃん

真田 孔明：

うん

北野会長：

がっちゃん、がっちゃん、これ40何年もやとったらね、バカでもわかるんだ、でそれに拍車かけて去年の3月31日に税法が、利益の10%や去年までは、だからあん時に何か、相手がさ、株が一番儲かる、社長みたいに無駄な税金なんぼ払うとっても銭は残らなくて、何かそうやなくて、自分でもそう思うとったから、ずっとそういう事、ね、教えてくれた人もいたもので、何かあの、会社、会社、会社なんてお前10いくつ持っても趣味やわ、銭残らんから、あんなもん一生懸命仕事してもさ、銭は残らんの、自分で株やとったら、儲け全部俺のもんやろ？

真田 孔明：

うん

北野会長：

ほんで申告せんでも、全部、かちゃ～んかちゃ～んって、ねえ、10%今年の申告は20%

真田 孔明：

源泉徴収ですよ？

北野会長：

そうそうそう、あと残るやん、だ、こう、どういふの？アメーバのようにこう増えていくわけ

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

その気持ちよさ、あとは辻斬りの練習を毎日

真田 孔明：

辻斬り！？辻斬りの！？ 爆笑

北野会長：



で、これ練習すると 笑

真田 孔明：

うん

北野会長：

面白い日もある、ただネタ仕入れが大事よ、マグロがおいしいか、カツオがおいしいか、アジがおいしいかさ

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

ねえ、料理人に聞かんといかんやろ？だから情報仕入れだよ、「何がいいですか？」笑 これを聞いとけば、簡単にその、どういうの？右肩上がりに乗れるわけや、ね、だから何があってもそう動かんって時は、両建てや、何があってもな、たいして相場も動かん、あとは両建てしときゃええ、毎日3円か5円動くんやから、なんでも、なんでもこう3円でも5円でも、3万か5万つかんどりゃさ、日掛け月掛けやから、言ったわ、あんた達に、日掛け月掛け心掛け

真田 孔明：

心掛け、はい

北野会長：

俺の場合は、いつでもどこでも誰とでも

真田 孔明：

誰とでも！ 爆笑

北野会長：

節操の無さ

真田 孔明：

笑

北野会長：

いや誰とでも言うて、どこの女でも寝るっちゅう話じゃなくて、それくらい、ね、こう冷静な気持ちで、判断するよと

真田 孔明：

う〜ん



北野会長：

まずは拾ってから！ね、顔を上げて向かいを見ると、あんた達の、孔明の下に落ちる金も大切でも、明日の金も大事やから

真田 孔明：

ああ〜 笑

真田 孔明：

そうそう、その通り

北野会長：

いやね、本当にね、あの〜相場やった事ある人は全部、この体験しとる

真田 孔明：

ああ〜

北野会長：

いや本当よ？俺も昔はね、結構純情なとこあってね、ね、やっぱ自分が好んだ株やと思うわけ、売れんのよ、未練が残って、特にね、あの買い集めた株

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

ね、儲かってても売れんがね

真田 孔明：

ああ〜

北野会長：

こんなにかう大事に育てた・・・

真田 孔明：

う〜んうんうん

北野会長：

バカ野郎、ねえ、そこはもう甘ちゃんのやで、そこは皆さんがちょうどこう、俺、金、今ちょうどつかんどの最中やから



真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

女にも騙される？

北野会長：

いや本当に、あのクレオパトラの言葉知ってる？

真田 孔明：

シーザーとクレオパトラの話

北野会長：

知らんやろ？こう若いと？ここにクレオパトラがいる、俺はシーザーや、「クレオパトラ、俺はお前に全てのもんやったよ、お前は何を？何欲しいの？」って聞いた、クレオパトラが「私は、あのきれいなアフリカ大陸が欲しい」、アフリカ大陸、今そんな女おっか？

一同：

爆笑

北野会長：

そんな女、世の中おらんぞよ

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

ね、せいぜいさ、ベントツ買ってくれ言うのがいっぱいいいやないか、だろ？どっかブランドのバッグかなんかがいっぱいいいや、そんな、だから俺やっぱ、昔のやっぱ、クレオパトラで偉大な女〜と思うわけよ、あれだからシーザー船出して、フランスから何度も取りに行ったんやで？でそのたびに、やな事に台風にあって、ね、ぶっちんしたんだけど

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

だから女の野心に乗るようじゃ、絶対失敗するという事

真田 孔明：

笑



北野会長：

いやホントよ、昔から言うように、あの、金を取る女に出会ったら、それは自分の嫁にふさわしい

真田 孔明：

自分の嫁に？

北野会長：

ふさわしいんでないかと

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

いや、金を使いたがる、奴は金を欲しがるわけやから、あの、金をいらないって言う女ね

真田 孔明：

うん

北野会長：

これと結婚した男は、大体ドボン！

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

まあ典型的な、髪結いの亭主よ、奥さんがさ、ねえ、髪結いやってると、亭主は遊んどってまあ暮らせるわけや

真田 孔明：

うん

北野会長：

だから、髪結いの亭主は働かん

真田 孔明：

うん

北野会長：



あんたも、遊んどらいいと、ね、ちびちびと金あげっから、ほう、もう囲われもんなるだけや、だからやっぱ金使う女の方が、まあアイデアが鋭いわ、金欲しいの、金欲しいやろ？

プラチナメンバー：

欲しい 笑

北野会長：

正直に言っていんや、金は、やっぱまあ、冷静にやるんなら、俺はipadのボタン押す練習した方が、そん中に心入れたら、ぜったいipadは動かん

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

そ！上がったら売る、上がったら売る

真田 孔明：

何時間ぐらいで青くなったらやるとか、そういうのはないんですか？とにかく青くなったら

北野会長：

あ！見た瞬間！あのね

真田 孔明：

はい

北野会長：

見てから

真田 孔明：

はい

北野会長：

もう1円上がんないかって、考えるやろ？

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

絶対勝てん



真田 孔明：

ああ～

北野会長：

そやる？俺の言う事聞いて

真田 孔明：

はい

北野会長：

ただ年ととるわけじゃないのや

一同：

笑

真田 孔明：

開けて、見た瞬間に青だったら

北野会長：

何時でもいいんが

真田 孔明：

何時でもいいんですね？

北野会長：

見て瞬間で

真田 孔明：

うん

プラチナメンバー：

条件反射みたいに青がきたら押す、だから人に頼んだ方がいい

真田 孔明：

でも

プラチナメンバー：

それがわかった 笑

真田 孔明：



この真ん中のヤフーファイナンスは何であげておくんでしたっけ？あれ？見た瞬間売れるんだっ
たら、これは何で開くんでしたっけ？

北野会長：

いやいや、だ、全体的にどうやってるのかを見れるやん

真田 孔明：

はい、全体的に

北野会長：

全体的に

真田 孔明：

はい

北野会長：

こう、全体を見るの、まず

真田 孔明：

はい

北野会長：

ね、たとえば、今日はまあ俺、俺から言うと、たとえば自動車があって

真田 孔明：

うん

北野会長：

たとえば電力がおって

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

神戸とか鉄工がおって

真田 孔明：

うん

北野会長；



あと何入れたかな？まあ自動車は、3、4社だと、あと電気

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

それから電力

真田 孔明：

うん

北野会長：

こういう具合に、こう入れてあるわけやで

真田 孔明：

はい

北野会長：

ね、バロメーターや

真田 孔明：

はい

プラチナメンバー：

バロメーターとして・・

北野会長：

そうそう

プラチナメンバー：

いっぱい持ってるやつとかではなくて・・

北野会長：

そうそう、自分で持ってるやつは、全部そこに入れてある

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

もう大体、この画面いっぱいには入れない



真田 孔明：
売買するやつ

真田 孔明：
ああ～

北野会長：
で、俺の場合ね、恥ずかしい話、上手い事言うたけど、昔っからそれしかやってないの、本当、
恥ずかしい話やけど、それしかやってない、株さ、紙いっぱいあるやろ？新聞に？あれ、嫌な
わけ、俺は

真田 孔明：
うん

北野会長：
ね、嫌なん、あんな言ったら覚えられん、頭悪くて、ね、だからせいぜい俺の能力は、画面いっ
ぱい、でこれだとさ、押した瞬間に出るし、ね、原価さえ入れときゃさ、一目瞭然、ポンと押
した瞬間に分る、だからその日の流れで、もう今日は青いなと思ったら、まあ売ったると、ね、
あとはもうこっちで売りばっかや、ね、で何で2ついるか言うのと、こうやって見とってさ、売っ
たやつがまた下がったりするやで

真田 孔明：
うんうん

北野会長：
この、この瞬間の、この喜び、わかる？

真田 孔明：
ああ～

北野会長：
お前も早く5円プラスで売ったれって、次見たら 笑 マイナス3円よ、まだ3円、まあプラス2
になっとるわけよ

真田 孔明：
うんうん

北野会長：



その時に冗談でええから、またその帰るまで1万株入れると、ね、夕方にぱっと午後からこうやって見たら、また5円プラス

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

やめられんのよ

一同：

爆笑

真田 孔明：

やめられない、止まらない

プラチナメンバー：

とまらん 笑

北野会長：

いやそういう日ってのは、あるんやで、上下する日は

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

あの日にやるとね、行く時はよかったな、俺等100円、ね、単位のあの〜、ソフトバンクやかさ、トヨタぐらいの株やっとな？

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

今日も、140〜50円プラスや

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

トヨタでも、ああいうのをやっとなと、ああ、生きとって、ああよかったな、いや何もせんないだけやろ？でぱっと見たら、あ、やっぱ三寒四温で今日あがったなと、ということは昨日、



玉仕入れるわけやから、あの下り目によ？だ500円ほど下がっとるわけやろ？度胸、度胸ないから、あのが～って下がって行くやろ？そこを拾うんやから

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

何でや言うたら、1、2、3言って、三寒四温やと

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

今日は3日やから、明日はしゃあないと 笑

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

ね、明日下がったら不幸やて

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

で、今日来るわけや、そのね、下り目で、下り目で買えない奴、ね、青い字が出て売れない奴、全く人間として価値0やぞ？

真田 孔明：

ああ～ 爆笑

北野会長：

はっきり言うけど、ところがね、ほとんどの人間は、ほとんどの人間は、下がり・・・どっかんどっかんどっかんの日に、必ずこの3日目に売るんやて

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

3日目に、なぜか3日目に売るのね



真田 孔明：

う～ん

北野会長：

東京がデータ持っとるんやから、2日経ったら2日、今まで2日やった、ど～んど～んって落と
したら、あと全部、日銀さんこれや

真田 孔明：

うわあ～、そのたびに何十億とかもう稼いじゃうんですね、1兆とかもう

北野会長：

そやる？

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

もっとでかい桁やぞ？ 笑

真田 孔明：

もっとでかい桁っすか？ 爆笑

北野会長：

俺は、絶対そう思う、あんなのもうむちゃくちゃやもんな

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

いや、12月もそうやったし、11月もそうやったやろ？あの、なんか津波みたいな、大波起こ
すやる？

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

あんなでかいお金、誰動かす～？ おじさんがだから、おじさん、こうやってにたあ～って笑っ
てんのよ 笑

一同：



笑

真田 孔明：
すげえ〜、軍師だ

北野会長：
そやる？もう軍師いうもんでない

プラチナメンバー：
3回落としたら、みんなが売るって事を知ってるわけでしょ？

北野会長：
そう、この間、東京行ったらね、何や、こう11月の相場見て俺、電話したんや、「どうなっ
てんだ？てめえ？」って言うたら、いや、これは日銀の人がね、貧乏人っちゃあ弱いもんや、
貧乏人っちゃあ弱いからさ、下がると売ってくるやと、自分の玉や、で上がっても売らねえ、
貧乏人は、上がってはじっとこう我慢してみた

真田 孔明：
う〜ん

北野会長：
こう下がると、早く売らんと損するからやて

真田 孔明：
う〜ん

北野会長：
売るんやと、俺、あれ聞いた時に、人をバカにしとるなと思った

真田 孔明：
爆笑

北野会長：
いや、そ、そう思わん？人をバカにしとるやろ？そんだけ国民は、蟻やからね？俺、昔大蔵
省の人に会って聞いたんやて、「どういう気持ちなの？大蔵省から見て国民は？」って、「い
や、国民は働く蟻ですよ」

プラチナメンバー：
笑



北野会長：

てめえ、貴様、木刀でって・・思うけども、考え方が違う

真田 孔明：

三寒四・・何の事ですか？三寒

プラチナメンバー：

三寒四温

真田 孔明：

四温

北野会長：

温はお前、あったかい温やぞ？知っとったって事か？

プラチナメンバー：

はい

北野会長：

おお

真田 孔明：

おお～

北野会長：

ほら、勉強できる人おるやんか

真田 孔明：

笑

北野会長：

それだから、いや俺はこの間聞いたら、ば～んば～んば～んで行ってしまうと、で4日目にそれはあるかもしれんけれども、ほとんどは三寒四温で上がっていくわい、で、あ、もっと面白い話したいやねん、東京の話ではね、なぜ昔の、あのジャパニーズ相場、4万円ぐらいまで持って来たわけよ、ね、昔はバブルの時にさ、お姉ちゃんがミニスカート履いて、こう、提灯じゃない、あの、扇子持って踊ったやつ

真田 孔明：

うんうん



北野会長：
あの時代に戻したい

真田 孔明：
ああ～

北野会長：
あの時が最高の税収があったんや

真田 孔明：
ああ～

北野会長：
ね、で国民も、どういふの？泡吹くように躍らせたい、日本の国のトップの考え方

真田 孔明：
う～ん

北野会長：
ね、これにしても、そのね、泥、泥削ったりさ、なんか作ったりしとっても、日本はもう発展できん、だからみんなに、こう金配ってさ、ね、その金で金を生むと、みんなが儲かったら、ピンはね20%づつ取る

真田 孔明：
う～ん

北野会長：
簡単や

真田 孔明：
うん

北野会長：
そやろ？機械みたいやで国は、毎月俺の所から入って来る銭、400万くらいは持ってっとるんや、こうやって、ね、自動的や、だからボタン押した瞬間に20%や、俺が押すほど国は儲かるんやから、だから皆さんも商売を、仕掛けるなら、何もしなくてもピンはね、20%ピンはねできる商売、これが一番固い

真田 孔明：
う～ん



北野会長：

そうすると、昨日言った売り上げも読める、仕入れも読める「本当は仕入れは、5本より3本、3本より1本の方が絶対楽や」ね、いやいや鉄則やから、本当はね、売り1本仕入れ1本が一番楽や

真田 孔明：

ああ～そうですね、ええ

北野会長：

で1本仕入れて、これが一番楽や、もう自動的に20%取れる時もある、あとは金額だけやねん

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

1億で2,000万、10億で2億、俺が今考えてる事がそれ、今ラスベガスのおじさんと一発今ぐんところ、おじさんにがっところ、おじさんその時死んどるかな？もう？

真田 孔明：

笑

北野会長：

と思ったんやけど、勝手にな、力不足で・・・たま不足や・・・たま不足もうね、日銀にくってかかってるような話だから、勝てんで

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

やっぱね、100億持っても俺はびびらんけど、バカ野郎、お前そんなもん、俺の背中見えとるやんから、たま取ったるわいと思うけども、1,000億超えとったら俺もね、ちょっと言葉が出てこんわ詰まって、1,000億ってやっぱでかいわ

真田 孔明：

現金ですもんね？資産じゃなくて？

北野会長：

そうそう、俺、あれには参ったな「金使うとこなくて困ってんだよ」あれ言われたら、こころ辺、むずむずしたの



真田 孔明：

笑

北野会長：

また、金持ちやなって思ったの、あの桁の出方が、「少年は100億ほどかい？」言われた
笑

プラチナメンバー：

笑

北野会長：

すいません、まだやったりません 笑 本当に辛いのか？本当に、俺は5億円クラブ入って
世の中を・・・ 笑

真田 孔明：

5億円クラブ 笑

北野会長：

いや～辛いもんあるよね、格違いっちゃね、格の違いってのはどうしようもないもんがある、
本当に、どうしようもない、もう問題外っていう感じやね、だから金はさ、あの～今一番あの
～持っとる資産が15兆ほど金持っとして、一人で、ね、で投資やってる人が15兆円持っとる、
何とか言う、ウォーレンバフェットは投資家の会社で、ま、日本で・・・世界で一番やけど

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

ああいうおじさんがいっぱいおるわけよ、おじさん80何歳やろ？あれ？

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

80何歳やろ？

プラチナメンバー：

83

北野会長：



あ〜ん、83？

プラチナメンバー：
80歳は超えてる

北野会長：
ねえ

真田 孔明：
すげ〜 笑

北野会長：
すげえなあ、おじさんはすごい、俺もこの間話してて、こう肩がさ、ぶるぶると震えたもん
笑 軽いもんね？やっぱだから15兆持っとる人やったら、もう全然考え方から違うんやろうね？
まだ俺もまあ、パーフェクトまでは20年あっから、いっぺんおじさん抜かんでも、おじさんの
背中見えるほどになってみたいもんよのう 笑

真田 孔明：
笑 永遠のチャレンジャー 笑

北野会長：
笑 いや、そう思わん？これ背中見えたらさ、追い抜く感覚がまたできるやろ？幻の話みたい
に

真田 孔明：
う〜ん

北野会長：
寂しいの、寂しいわ、そんな事思ったらさ、ま錢っちゃあ、ね、こうキリがないもんやなどは
思っとったけど、ねえ、やっぱ1,000、1,000、ま日本にいたら1,000、1,000は超えとるな
〜っなんて言われたら本当に、何か本当にね、こっちのさ、こっちのねえ、ペントハウスみん
な俺のもんだ言うとる人と、桁がさ、またごんこう1桁、ねえ、だから兆持ってる人なんか
全然また考え方違うんやろね？もうほとんどやっぱ無職やってのがおうとるわ

真田 孔明：
う〜ん

北野会長：
ウォーレン、もはや会長やぞ？会長だってことは無職やろ？



真田 孔明：

う～ん

北野会長：

なしゃ金なんていらんやから、やっぱ83～4になって、なにとっても何もつくろうもんじゃないわな、使えるときに金あれば結構面白いけど、金使えなくなってから、金持っとってもしゃあないやろ？でもね、使えなくなると金ってのは自然に増える

真田 孔明：

ああ～ 笑

北野会長：

本当、毎晩ね、女の尻追っかけとってもね、金はどんどん出て行くんやで

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

会って銭、飯食って銭、ホテル行って銭、ねえ、女の店行って同伴して銭、ねえ、だから何やっとするのかわからないんだけど金があるわい、だ、それしなくなると本当に、体が弱くなると、その、金使えないから、金貯まって来る、体が弱くなるってのはものすこしい事だよ

真田 孔明：

笑

北野会長：

いやいや、逆に言うとだ。元気なうちは金ってのはやっぱ浪費するんやで、だから女の人が、あんたいくつか知らないけど、今から金つかんでから年いった時に、男に貢ぐようになる

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

ね、貢ぐようになるのは、ね、この、男の、この貢ぎもでかいけど、女の貢ぎってのはブレーキないからね

真田 孔明：

もっとでかいみたいですわね？

北野会長：



そうそう、もう愛が先行するから

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

愛があやふやなんて言うような、細かい世界じゃねえんやから、だから新幹線ひかりみたいな
笑 びゅ〜っと、こう何か行きたいよ、気をつけてください、金つかんでから

一同：

笑

北野会長：

金つかまん、あの、金つかむ以上は、絶対そういう事起きるから、まだ莫大な金使う、ねえ、
間違えて使う事あるんやて、そうするとあの、女の方は、ば〜んって行ったらもう終わるらしい

真田 孔明：

ああ〜

北野会長：

もう破滅まで行ってしまうから・・・ん？みんな酒飲んでる？何で俺の酒の量？あんま少ないんでね、注文が

真田 孔明：

笑

北野会長：

何で俺の酒の量、こんなに早く減るの？

真田 孔明：

笑

北野会長：

いや吸っても吸ってもこれしか出てこんからさ、ちょ、もう一本頼んでよ

真田 孔明：

食べ物系は何か他に食べますか？、おでんとか、あとあげものとか

北野会長：



まあ何でもそうちらちらと、あれやって、あれ、あ、俺はお前

プラチナメンバー：

はい

北野会長：

おでん、おでんもいいと

プラチナメンバー：

うん

北野会長：

おでんと

真田 孔明：

おでん7個入りセットがあるんですよ

北野会長：

うん、それ

真田 孔明：

はい、2つですね？

北野会長：

うん、2つでええやろ？俺、毎日ゴルフ終わってから、5時頃終わるんやけど、5時までには、
ね、いつもの、その、ホテルの下の居酒屋行ってさ

真田 孔明：

うん

北野会長：

5時から飲み始めて大体1時か2時まで酒飲んどるからね

プラチナメンバー：

1時、2時までですか？5時から？

北野会長：

そう

プラチナメンバー：



7時間

真田 孔明：
それハワイですか？

北野会長：
いや、日本は、日本でそう

真田 孔明：
日本

北野会長：
なぜか、あの、なぜか酒が好きなんや、たとえば俺、酔うほど本当、酒がこう美味しくなって来るんや

真田 孔明：
確かにそうですね、酒は 笑

北野会長：
で酒を飲むと、だから孔明でも余分、余分なさ、トリプルエンジンとかって昔教えたでしょ？
どうしてそういう事知っとるんだ？

一同：
笑

北野会長：
で昨日あれから、ね、かみさん乗せて部屋行ってからさ、何か腹減って、途中途中で食べたよ
うな気するんやけど、だけどしゃべりっぱなしやったから、何かこう、その何だその焼酎、で
今度飲み始めたら、あれ？これは2時半かって

真田 孔明：
笑 すげえ～

北野会長：
いやいや、いや氷が出んもんで、お湯割りやみたいな事言うてさ、何べん飲んでも中入って行
くんや

真田 孔明：
うわあ～



北野会長：

あんた、若い人達会ったもんで、ちょっと体調子よくなったんじゃないのか？

真田 孔明：

笑

北野会長：

若い人の液をもらったかな？

一同：

笑

北野会長：

いやあ～強いのがよく飲んだね、孔明に言わせると肝臓が強いんやて、俺

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

肝臓悪いんやで、本当、ガンマGTPだけが高いんやけど

真田 孔明：

あと腎臓ですね、腎臓

北野会長：

腎臓も、だいぶ壊れていそうね

真田 孔明：

うんうん、でもともとのあれですよ、量、絶対量って言うか、あれは

北野会長：

やっぱ商売の基本は、昨日も言った、マメもヨイショにプレゼント、ね、こうマメにさ、電話したりさ、女によってはマメに電話してるんじゃないの？

プラチナメンバー：

してない 笑

北野会長：

「愛してるよ」とか



プラチナメンバー：

ああ～

北野会長：

やっぱでも、女にも、やっぱもてる言う事は、やっぱマメに電話するよ、ね、だから、日掛、月掛、心がけてるのは、そういう事を言ってるわけや、ね、商売の基本も、女の基本も、みんな一緒

真田 孔明：

うん

北野会長：

ね、女も多少さ、すかんと思っってもさ、毎日電話してさ、ね、「今日もきれいですね」とか「愛してる」、顔も見えてないのに

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

思っってもね、言われて腹立てる女いないって

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

そやる？いやいや本当よ？俺なんかもう商人やから、ね、顔見んでもそうやって言うんや、「今日もきれいですね」、あんた私寝とるのに、何のきれいね？昨日のイメージがまだ残っとる、嘘に決まっとる！笑

一同：

爆笑

北野会長：

相手もわかっとるけども、言われて腹立つ奴はおらんて

真田 孔明：

うん

北野会長：



俺なんか65のかみさんにいつも言っとる、朝、「あ、今日もきれいですね、愛してるよ」、この一言がものすごく効く、喉に染み渡ってさ、結婚した日から今日までずっと言ってる

プラチナメンバー：

え～すご～い

真田 孔明：

20、あれ？20、時ですか？

北野会長：

すごいやろ？

プラチナメンバー：

すごいですよ！

真田 孔明：

何歳から・・・20

北野会長：

俺、21

真田 孔明：

21か

北野会長：

21で結婚したのか、20歳になって21で・・・で俺の先輩が言うわけさ、「あのね、朝起きてさ、どうでもいいから、敵も化粧もしとらん、その時に、「今日もきれいや」て、お前の目もこう何か膜かかっとなって、はっきり開かんときでも！

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

そうすると、昨日の「はい」と「です」よりも、家庭円満になるよと 笑

真田 孔明：

う～ん

プラチナメンバー：

いや～



真田 孔明：
44年間 笑

プラチナメンバー：
先程のお話で、お金とか何か欲しいとか

北野会長：
うん

プラチナメンバー：
欲求のある、欲望のある女性の方が

北野会長：
うん

プラチナメンバー：
自分にはプラスになると

北野会長：
そう、あんたには特にそういう女性の方がいい

真田 孔明：
ああ～

一同：
笑

北野会長：
いや、でもね、いやいや、違うんやて、一番の安心感っちゃん女にとって何か言うたら、ね、
愛のあやふや、恋のこいさいってわけ、本当は女はもっと心の、とか背中の中の方、腹の中じゃ
ない背中の奥で思う、ね、金のない男よりも金のあった男の方がいいよ

真田 孔明：
うん

真田 孔明：
じゃ、ちょっと実務的なのを、最初2,000万融資を受けたとするじゃないですか？

北野会長：



ああ

真田 孔明：

それをやっぱ1回、全部引き出すんです、全て全部、銀行何かそれ言わないんですかね？何か？

北野会長：

ん？

真田 孔明：

いきなりあの～ほら、弟の会社、たとえばまだ、ひよこの会社じゃないですか？

北野会長：

うん

真田 孔明：

銀行から見ると、始めたばかりの、会長の会社、ほらもう歴史がありますけど

北野会長：

う～ん、あのね

真田 孔明：

最初、作ったばかりの会社とかもありますよね？新しい社長立てて

北野会長：

いや、借りた時点で、金ってのは自分のもんでしょ？

真田 孔明：

うん

北野会長：

いやだから、皆さん、順序やから

真田 孔明：

うん

北野会長：

借りた金を、借りた金は自分のもんか自分のもんでないのか、銀行のもんなのかはっきりしらんて

真田 孔明：



ああ～

北野会長：
分別してないのね

真田 孔明：
そうそうそう、うん

北野会長：
だ、そこをはっきりしとかにゃあかん

真田 孔明：
うん

北野会長：
借りた金は、貸して貰ったんやから

真田 孔明：
そっか、貸して「貰う」

北野会長：
笑

真田 孔明：
利子も、利子も払ってるわけですよね？利子も払ってるわけですよね？

北野会長：
すごい！お前ね、もうちょっと先輩の言う事を、ちゃんと

真田 孔明：
はい

北野会長：
情報を聞いときいよ？

真田 孔明：
はい

北野会長：
利子は払うんやろ？



真田 孔明：

うん

北野会長：

利子、お前払うんやろ？本当に？

真田 孔明：

はい、はい

北野会長：

だからお前、貸して、貰っとけよ、お前 笑 いやそこなんやて、このね、借り入れの秘訣は、
国債の利息も、国が払っとるの

真田 孔明：

うん

北野会長：

利息は、買い替えもできるの、知ってる？これ？あの、買い替えっちゃあさ、119回目と120
回目の紙の買い替えやからね？

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

ね、いや、詐欺さ、いや俺はそんなおとろしい事言うてさ、孔明、これネットにも書いたらさ、
「これ誰が言った？」ってすぐ調査が回ってさ 笑 ついでドボンやけど、そんなよ？紙の差
し入れやってるの

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

出し入れ

真田 孔明：

はい

北野会長：

ね、だから借りたお金は自分のもん



真田 孔明：

うん

北野会長：

ね、利息は払うと

真田 孔明：

はい

北野会長：

この定義をきちっとさえ守っておけば、別に2,000万引き出そう、んでね、銀行もね、孔明が、じゃ自分にこの、失礼やけどみんなこのね、金借りるとやましさがあるわね？

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

貸してもらった錢やから、こう思うんやて

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

人間ってのは

真田 孔明：

うん

北野会長：

全然関係ない

真田 孔明：

うん

北野会長：

そやる？おかしいんやて、そろばんでさ、願いあげまして、ばちゃばちゃと、たかの軸からさ、ね、計算できんような話や

真田 孔明：



うんうん

北野会長：

ね、あんたは、するのは利息を払えばいい

真田 孔明：

はい

北野会長：

で2%以下の利息は払え、ね、昨日言うたや、困ったら先生に言い訳書をきってもら

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

まずね、これを皆さん実行したい、実行してみた方が、いかに国ってのは甘いかっていう事よ、
バカなもんには 笑 強いんやけど

真田 孔明：

ああ〜

北野会長：

結構ね、先生に聞くと、言い訳書書いてもろうたら、ほとんど通る

真田 孔明：

無敵 笑

北野会長：

先生のメール番号さえ聞いときゃさ、「ああ、先生、この間、ハワイの打ち合わせの処理 笑
お願いします」、これでいいんやから、先生は、「おう、てめえの会社なんちゅう名前にしと
く?」、会社、会社の買い取りも、書類作成して、先生の弁護士のハンコば〜んて、どや?こ
れが真実や

北野会長：

ね、だからそこを、だからいかに分ってるかっていう話よ、今、ね、2,000万で・・・だから
売り上げのポストと、そんなもんね孔明、貸してしまったら、相手は関係ないや、本当は

真田 孔明：

う〜ん



北野会長：

ね、銀行から借りたら、銀行、銀行のね頭取から借りたの、そんなのたったのネクタイ締めた
営業マンから借りた、営業マン貸してしもうたら終わり

真田 孔明：

うん

北野会長：

こっちも、「僕の成績、うん、プラス1,000万や」、売り上げ・・・彼等売り上げやぞ？

真田 孔明：

ああ、確かに

北野会長：

売り上げ

真田 孔明：

はい、彼等からすればね

北野会長：

え？ラーメン1杯売っても売り上げや、1,000万売っても売り上げしかねえ、全然関係ない

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

そんなの孔明が返そうと返すまいと、全然関係ないや

真田 孔明：

サラリーマンですもんね

北野会長：

そこは絶対わかってない

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

だ、それを皆さんに、お前のネットで教えなきゃ何にもならん



真田 香名：

うん

北野会長：

細かい絵で、ね、無情の世界やで

真田 孔明：

おお

北野会長：

あやふやの世界なんやで？本当は？全然誰もそんな事にせん、本当はね、もっと言おうけ？

返さなくても全然問題にしとらん、貸した時の成績が成績であって

真田 孔明：

確かに、う～ん

北野会長：

ね、孔明が返すが返さんとも全然関係ない、売り上げには何の関係ない

真田 孔明：

その頃にはだって、担当変わって思ってますもんね？自分？

北野会長：

当たり前や

真田 孔明：

笑 サラリーマン

北野会長：

そんなの何十億、何百億ね、取られた支店長が、必ず変わるが

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

ね、ね、で自分がやばくなったら

真田 孔明：

うん



北野会長：
その席、ぱんと切っていくんやて

真田 孔明：
うん

北野会長：
ね、次の支店長、あ、椅子取りゲームわかる？

真田 孔明：
ああ～

北野会長：
椅子1つ足りんやてね？

真田 孔明：
うんうん

北野会長：
あれ一緒 笑 で、「この席と一まれ」ってこうとまった奴が、ドボンさ、わかる？

真田 孔明：
うん

北野会長：
本当は、この支店長がドボンした

真田 孔明：
うん

北野会長：
この支店長が、ちゃんとこの席から逃げたわけよ

真田 孔明：
うん

北野会長：
転勤で

真田 孔明：



笑

北野会長：

ね 笑 ちょっと俺の場合や、ここや 笑 だと思ふんや、ドボンや、どうしようもね、あの会社もこの会社も、とんでドボンや、ね、業績はね、すぐこれや、切腹や、家行っにかみさんに、「俺のせいじゃね、前の支店長が全部やった、俺はけつ拭いたのが俺や、なんぼ言うてみたって

プラチナメンバー：

笑

北野会長：

笑 全然だめ

真田 孔明：

だ、これが新しい会社だから、古い会社だからって、担当もいちいち見てないって事ですよね？
昔とかの成績

プラチナメンバー：

細かい事を気にし過ぎなの

真田 孔明：

う〜ん

プラチナメンバー：

孔明さんはそういう新しい会社から2,000万円

真田 孔明：

で、僕じゃなくてね、ほら現場

プラチナメンバー：

ああ〜

真田 孔明：

現場が、うんうん

プラチナメンバー：

現場がね

真田 孔明：



僕はね

プラチナメンバー：

おかしいのはわかって来てる

真田 孔明：

僕はもう、言われた通りにやりたいんですけど、そうそう、その根拠を知りたいの

北野会長：

あのね1つの階段を降りると、人間ってのはものすごい強い、1つの階段を降りると、自分が鉄壁やって自分を思っとる方、階段をみんな持っとるんやて、この階段1段に、ぱっと降りると、すごい楽な世界や

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

いや1段下がるとやよ？1段上がるとネクタイ締めて

真田 孔明：

ああ〜

北野会長：

攻める気になる

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

でも1段下がるって本当に楽

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

楽、だからあんたみたいに法律違反ぎりぎりのところで生活しとっても

真田 孔明：

笑



北野会長：
少し考えれば楽な世界があるんやて

真田 孔明：
笑

北野会長：
いやいや、ほういうとこやで、それはね、心のゆとりのやで、ね、ぎりぎりの世界に生きるよりも、楽な世界に生きよっていうとこよ、求めればなんぼでもそういう世界あるんやで、ね、大体ね、プレッシャーになっとるの、2つか3つ全然決まっとるんやて、ね、だからそんなにこだわる必要、俺はない、もっと楽な世界、場所があるんやから、あんたの場合は、その自分をこう、目一杯突き飛ばしてさ、ね、それで鋭い事したいと思う気持ち強いから、こう自分にこうプレッシャーが跳ね返って来とるだけや、それと、まあやんちゃはせん事、ま、昨日も言った、顔は可愛らしい顔してるけど、やんちゃや、しとる顔やから

一同：
笑

北野会長：
やんちゃは長続きせん、いや俺も昔、こうやんちゃした事あっから、すごくわかる、やんちゃした事、先生わかる？やんちゃ？いやいやいや、金ぼうやんちゃした事ある、金でもね、やんちゃするとガッチャマンやから

真田 孔明：
ガッチャマン 笑

北野会長：
ガッチャマ〜ン言うて

一同：
笑

北野会長：
ね、いやいや、あるんやて

真田 孔明：
笑

北野会長：



いやいやいや、あるの、ね、いやいや、いやだから、やっぱ俺は、孔明にも言うたけど、ね、せっかく会うたんやから、1やま2やまさ、やまつかんでさ、1億の、2,000万のやま、12億のやま、120億のやまつかんで、ね、でさ、ハワイで、ね、またこうやってさ、バカな話してさ、ああ、みんなこう、ね、いや、いや俺は、ね、千の世界行った言う人がでっかく攻めるけども、ね、じゃそういうような世界を作る、ね、目指したらええんでないかなと、みんなもわしから見たらかなり年下やし、何でもできる年あいやから

真田 孔明：
う〜ん

北野会長：
ね、頑張れば

真田 孔明：
はい

北野会長：
たださ、こう先の事知っとるのと、俺はそう先の事知っとるから、予言しとるから

真田 孔明：
う〜ん

北野会長：
なんでも知っとるの、いい事も悪い事も、知っとる事はなんぼでも教えてやる、でも知らん事は英語の単語、これどう読む？そう全然そのわからへんのや、中国語どう読むんですか？そんなのわからんが、俺の場合は点線解いて、言葉は知っとるんや、コードも知っとる、どんな漢字書くかは全然知らんがや

真田 孔明：
笑

北野会長：
いや、バッチから聞いて、007で、それで買っとけば上がるよって言われて、ずっと

真田 孔明：
笑

北野会長：
もうアホみたいな、ね



北野会長：

いやいや、これね、いや本当、ね、アメリカ株、たとえばバンク・オブ・アメリカ、あれ2.5ドル、まあ17.5倍超えとる、5倍超えとる、あれ12.5倍超えとる、東電が今4倍超えとるもんで、まあ3.5倍か、ね、で言われたのは資産株で囲うとるだけや、資産株でこうだけ、いや鉄板焼きやって言われたら、ね、俺の場合早いから、考える必要なんて全くない 笑 買えばいい、買って買って買いまくれば絶対、だからそれだけ・俺のいいとこ、いいとこってのはね、だソフトバンクの株でさ、2,000以下で買ったやつが、こんな、ね、背が大きく伸びたら嬉しいよるね、資産株で持っとる、だからああいうのと毎日のこの辻斬りの練習するかは全く別の話

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

だから株ってのは、下がった、下がってさ、ね、潰れる瞬間に買うんやで

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

そりゃ一番安いに決まっとるんやで、ね、ど底に下がった時に買った株は、必ず上がる、会社が潰れなきゃね？ね、そんなもん売る必要ないんやから、売る必要ないやろ？絶対ない、これだけは覚えときゃ、普通の毎日の辻斬りの練習と、お前、女切りじゃねえよお前って、ニタツと笑った、お前何か全然、違ったイメージかと思っとるやんけ、だ、それだけの違いを、ね、わかっていただければ、結構いいとこの、こうデータが取れるんでないかなって・

北野会長：

あ、今何時になった？

真田 孔明：

今、9時

北野会長：

あ、9時か、9時20分

真田 孔明：

はい

北野会長：

最後のそばでも



真田 孔明：
そば、はい

北野会長：
この話、俺としとっても、2時までやった

真田 孔明：
笑

北野会長：
俺、ざるそば

真田 孔明：
すみませ〜ん

北野会長：
あんた、いつ帰るんやったっけ？

真田 孔明：
僕は8日です

北野会長：
8日

真田 孔明：
はい

北野会長：
今日は何？

真田 孔明：
今日は7です、あ〜！今日は6日です！

北野会長：
そんな8日、まだ日は何ぞ

真田 孔明：
だから明後日ですね



北野会長：
あ！本当！？

真田 孔明：
はい

北野会長：
あんたシアトルに、いつ帰るの？

プラチナメンバー：
明後日です

北野会長：
ふ～ん

北野会長：
いや、ま、一応何でも情報やから、ジョホールバルも情報やけど、大事なことそうやて

真田 孔明：
はい、オーダー！

店員：
はい、少々お待ち下さ～い

真田 孔明：
2、2月は香港に行かれるんですか？

北野会長：
なんなん？いやいや

真田 孔明：
はい

北野会長：
いやいや何かこう、会おう、俺はだから、毎月は遊んどっから別に

真田 孔明：
う～ん

北野会長：



ね、どこがどこへ出られんいう付き合い

真田 孔明：

逆に無理なく、あの～北野会長が行かれるところに着いて行くみたいな感じでいきたいんですよ、
はい、日本以外で

北野会長：

ああ、いやいや、いやいや俺はだから、いやいや皆さん行きたいところへ、ね、行ってもいいし

プラチナメンバー：

はい、シアトルに来て下さい

北野会長：

え？

プラチナメンバー：

シアトル

北野会長：

いいねえ

プラチナメンバー：

野球始まってから行く

店員：

ざるそば～

真田 孔明：

ざるそばは

北野会長：

ざるそば

真田 孔明：

僕あの、納豆ぶっかけ

北野会長：

おお！孔明一番表多かったの

真田 孔明：



笑

北野会長：

すご〜・・そやね、じゃあ次は、次は、いやだから次は香港、次はマレーシア

真田 孔明：

3月マレーシア

北野会長：

4月、4月5月はどこら辺なん？定期的には、パリとかさ

真田 孔明：

ああ、いいっすねえ

北野会長：

あの〜バルセロナとかさ

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

いや俺は、孫がバルセロナにおっから

真田 孔明：

うんうん、いいっすね、それ

北野会長：

サッカーに行っとるんやけど

プラチナメンバー：

サッカーで行ってるんですか？

北野会長：

サッカー

プラチナメンバー：

へえ〜

プラチナメンバー：

サッカーやってるんですか？



北野会長：
そうそう

真田 孔明：
へえ～

北野会長：
孫が

プラチナメンバー：
FCバルセロナですか？

北野会長：
何だ、孫が言うて、だから孫が、子供じゃねえよ！孫だから 笑 小学、小学、小学校

プラチナメンバー：
チーム、ジュニアとかあるんですか？

北野会長：
そうそうそうそう

北野会長：
いやだから、いや本当は2月そっちへ行く予定やったんやけど

真田 孔明：
うん

北野会長：
何かうちの娘が、何か母親として行く言うのに、俺がさ「お前行くな、俺が行く」みたいな事言えん、俺じじいやから、孫にとってじじいやから、今幾つや？中学校、小学校、いやもう中学校やわ

真田 孔明：
ああ～

北野会長：
中学校2年かな？当時まあ会長しとったんやけど、クリア過ぎて？で俺を、こうだらだら生活して 笑 大丈夫やて、酒さえ飲んでれば、孫のイメージは常に頭の中、愛は永遠に、愛より金が大事



北野会長：

あ、やっぱ日本人多いから、韓国とかさ、上海とか香港とか（次回謁見）

真田 孔明：

うん

北野会長：

ね、でたまにシンガポール、ジョホールバルとかさ、ね、でこっちはハワイぐらいにして、あつち
ちはアメリカ、じゃなくて、ね、ヨーロッパはやっぱ

プラチナメンバー：

バルセロナ

北野会長：

そう、バルセロナ、ローマ、スペインどっかから

プラチナメンバー：

はい

北野会長：

こっちはニューヨークぐらいにしときゃさ

プラチナメンバー：

そうですね

北野会長：

ずっと皆さんがヒマやと、こうぐるぐる回って遊んどりゃさ

真田 孔明：

う～ん

プラチナメンバー：

次ってどの国入るんですか？

北野会長：

ああ、俺？アラスカで・・・、モルジブで、あの～

真田 孔明：



モルジブ行かれるんですか？

北野会長：

うん

真田 孔明：

おお～

北野会長：

グレートバリアでは、何ちゅう魚やったっけ？あ～カナダでは鮭

プラチナメンバー：

はいはい

北野会長：

え～、あっとね、アジのでかいやつ、いや、すごい釣りに行くね

北野会長：

だ、いつもあの～今度、ゴルフのない日は、あの～釣りやってるの、ヒマヤから

プラチナメンバー：

へえ～

プラチナメンバー：

ハワイ行くんですか？

北野会長：

ハワイは無しで、ハワイはね、何かね、おじさん達に追われとるから

真田 孔明：

ああ～いっぱいのアポがいっぱいなんですね、ハワイは

北野会長：

だからハワイの会社で、今そっちの方はね、こんな、こなすようにってのを思っとるんやけど、いや皆さんみたいに、労働する気全くなえやね、話を、本当昔ね、1つだけ教えてあげるけど、アラモアナのセンター行くと、皆さん今来たらわかると思うけど、バーゲンやっとなるんや

真田 孔明：

うん



北野会長：
バーゲン

真田 孔明：
うん

バーゲンやってるの、ええ～もともとそういうあの、服屋もやってた経験があったもんで、ハワイでバーゲンの品を、アメリカのバーゲンの品あるやろ？それを仕入れて、それを上海の会社へ売るわけ

真田 孔明：
ああ～

北野会長：
だ、てめえの会社とてめえの会社の売買やから、簡単に売り合いできるわけ、で、ま、恥ずかしい話やけど、俺が買いつける定価、定価ってのは、定価の一割、俺、ジェントルマンやから、ジェントル、あんた1人ジェントルマンじゃない、銭を取る男ね

一同：
笑

北野会長：
そう、ね、これを上海とかさ、ね、これを流しとった、であっちで、まあ1割でも売っとりゃ、まあまあ儲かるや、ね、あとはね、あのスワロスキー言う、ね、あれあるでしょ？

プラチナメンバー：
はい

北野会長：
でも今ね、あのけてんもね、あの～きかんようになった、昔はね、中国のおばさんが、スワロスキーを入れ物を変えて持ってくと、すごいダイヤモンド

真田 孔明：
笑

北野会長：
これ、60万で買いますいう人もおったわ、今はそういう人いないもんね

一同：
爆笑



北野会長：

今はいない、まあどんなにケースを変えても、みんな結構知っとるわい、あかん

真田 孔明：

情報社会じゃ、中国の誰に売るんですか？でもそれ？

北野会長：

うん、孔明さん、簡単、バッグに

真田 孔明：

はい

北野会長：

入れて、日本の行商

真田 孔明：

はい

北野会長：

行商、わかる？人の家をマンションを回るな、ね、そしたら金持った中国の人は、女の人ってのは欲やから、光ったもん好きなわけよ

真田 孔明：

笑

北野会長：

ね、でもダイヤモンドとスワロスキーは、絶対に見分けつかんが、当時の、今だけ

一同：

爆笑

北野会長：

いや、とんでもない 笑 そういう事やったら・・・

真田 孔明：

それ売の誰がやってたんですか？でも誰かがやらないといけないんですよ？

北野会長：

いやいやいや



真田 孔明：
会長がやるわけにいかないし

北野会長：
いやいや、上海、上海にもおるわけよ

真田 孔明：
うんうん

北野会長：
インターナショナルの上海が

真田 孔明：
へえ～

北野会長：
いやだから、あとはだから、もう、ね、そこまで残ったらタイでも撒いとけと、ところがね、あの～いい品物っちゃあね

真田 孔明：
うん

北野会長：
1回来た人がね、いや女の人か男かもしれんけど、肌触りがいいと、いい品物はやっぱ評価される

真田 孔明：
う～ん

北野会長：
だから永遠に続くようになるの、でも詐欺のスワロスキーはダメやて

真田 孔明：
爆笑

北野会長：
あれは・・・終わり

プラチナメンバー：



はい

北野会長：

3カラットとダイヤモンドを、ね、30万で売っとる会社あんだよ、あるわけねえからね

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

スワロスキー

プラチナメンバー：

どんな会社？

北野会長：

でも原価はね、30万で売ったけど、28,000ぐらいで仕入れ売ったよ

真田 孔明：

でもよく買いますよね？それ？ 笑

北野会長：

いや、ここはカットで2万、いや、ダイヤもどきやと、それくらいしたんよ？

プラチナメンバー：

30万で3カラット、いや～もともとあれでしょうね、簡単に入ってきたお金なんでしょね

北野会長：

そうそう

プラチナメンバー：

旦那の、旦那が役人かなんかで・・・

真田 孔明：

家回るって難しくないですか？

北野会長：

違うんや、家回る訪問販売ってのはね

プラチナメンバー：

そういうネットワークがあるんじゃない？



北野会長：

そうそうそう、んでね、あれはね、自分が働かなくていいやろ？ほんでね

北野会長：

孔明さん、

真田 孔明：

はい

北野会長：

鞆を、預ける時に保証金としてね、全部原価だけ取ってしまう

プラチナメンバー：

ああ～

北野会長：

原価自分知っとるやろ？

真田 孔明：

うん

北野会長：

で、鞆も宝石も全部詰めて

真田 孔明：

うん

北野会長：

原価分だけ保証金として取るの、みんなキャッシュで、持ち逃げしても

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

大丈夫

真田 孔明：

よくそれできますね？でも中国で？すごいなあ



北野会長：
俺、ジェントルマンやから

真田 孔明：
はい

北野会長：
すぐこの発想ができる

真田 孔明：
でも北野会長、現地に行かれてたわけじゃないですよ？そんなに？

北野会長：
いやいやだから、中国のエージェントとは、たまにホテルで会って

真田 孔明：
はい

北野会長：
「おう、売れ売れ」、箱さえ、ね、バッグさえ作ってくれりゃ、訪問販売の女の子いっぱい雇ってさ

真田 孔明：
うん

北野会長：
で、マンション回りをするんやて

真田 孔明：
代理店が・・・すごいなあ

プラチナメンバー：
昔は日本にもいましたよね、家こんこんって来て

北野会長：
そうそう

プラチナメンバー：
アタッシュケース下げて、ゴムひも買ってと



北野会長：

うちはね、マンションがあれやったんやけど、あの～俺を、チップ、男やから病院とかさ、市役所、ね、そういうところに行けと、んで売り上げの分戻しするんやて、まあキャッシュバックね、あれバッグをあげるとね、市役所でも病院でもどこでも入れてくれる

真田 孔明：

ふ～ん

北野会長：

ね、交渉、交渉術さ、売り上げの5分払うと、ね、売り上げの5分やる？でかいよ？それで言うんやて、そう言うトップの人は、ま、従業員のためにもなるし、目の保養にもなるし、まあいいでしょ、そやる？自分とこの従業員全部買ったってさ、自分がピンはねするんやから

真田 孔明：

笑

北野会長：

このね、さらっとこの5分、ね、言えるいうこの力ね、まあこれをまあ、1つの参考に覚えとけ

真田 孔明：

5分を5%を個人口座にバックみたいな

北野会長：

そう

真田 孔明：

その・・・

北野会長：

ああ、もしもし？（会長奥さんから電話かかてくる）

北野会長：

もう今は蕎麦食べてる、え？何？はいはい、のんのんのん、いいよ、いやあんた終わってからでいいっちゃ、またあの終わったら、お、はい、はいはい、はいはい・・・見て？はいはいはいはい

真田 孔明：

笑

北野会長：



全部「はい」やろ？あんたの単語にはイーブンがねーのかいって！

真田 孔明：

笑

店員：

すいませ〜ん、おわりで〜す

真田 孔明：

はい

北野会長：

ありがと

真田 孔明：

はい、お会計お願いします！（店員呼ぶ）

